

2024年 6月

～第102号～

夏休み企画『夏休み自由研究講座』・『日帰りバスツアー』の参加者を募集します

イタイタイ病資料館では、夏休みイベントとして、7月26日(金)に『イタイタイ病を学ぶ日帰りバスツアー』を、8月3日(土)に『夏休み自由研究講座～イタイタイ病の学習と川の水質調査～』を開催します。

『イタイタイ病を学ぶ日帰りバスツアー』

神岡鉱業株式会社の工場や堆積場、カドミウム汚染から復元された農地や清流会館など、イタイタイ病に関係する場所をバスで巡り、イタイタイ病の恐ろしさと克服に向けた取組みを学びます。

『夏休み自由研究講座～イタイタイ病の学習と川の水質調査～』

ガイダンス映像視聴や、展示室見学でイタイタイ病の学習をした後、薬学博士 朴木英治氏を講師として川の水質を調べる実験を行い、イタイタイ病や環境について理解を深めます。

いずれの企画も小学4～6年生とその保護者が対象です。参加は無料ですが、FAXまたは申込みフォームからの事前申込が必要です。

申込期限：7月15日(月・祝)

*申込み順に受付をして、定員に達し次第締め切ります。(どちらの企画も定員20組40名)

詳しい内容や申込方法は資料館ホームページをご覧ください。

*資料館ホームページからも案内チラシのダウンロードや参加申込みができます。

「資料館ホームページ」

(URL：<https://www.pref.toyama.jp/1291/kurashi/kenkou/iryuu/1291/index.html>)

多くの方のご参加をお待ちしております。

春の特別企画展『春の特別講演会』・『「残された写真から振り返るイタイタイ病」写真展』を開催しました

イタイタイ病資料館では、開館記念日に合わせて4月29日(月・祝)に、春の特別講演会を開催し、約50名の方々が参加されました。

この講演会では、当資料館の鏡森定信名誉館長が「日本の主な鉱害の対策史を診る」と題し、日本の四大銅山と称された足尾銅山(栃木県)、別子銅山(愛媛県)、小坂鉱山(秋田県)、日立鉱山(茨城県)で発生した鉱害の概要と対策の歴史を振り返り、イタイタイ病の原因となった神岡鉱山の今後の課題についても話しされました。

講演の終わりに紹介された、足尾銅山鉱毒事件に尽力した田中正造が残した言葉に、参加者の多くが感銘を受けた様子で、最後まで聞き入っていました。



～春の特別講演会(鏡森定信名誉館長)～

また、4月26日(金)～5月6日(月・振休)には、資料館1階展示室通路にて『「残された写真から振り返るイタイタイ病」写真展』を開催しました。

ゴールデンウィーク期間中ということもあり、県内のみならず県外からの来館者も多く、一枚一枚熱心に写真を眺める姿が見られました。



～『「残された写真から振り返るイタイタイ病」写真展』～